

平成19年度 国有林野事業特別会計の決算概要について

平成20年9月

林 野 庁

平成19年度の国有林野事業については、森林の公益的機能の維持増進、地球温暖化防止対策に積極的に取り組むとともに、財政の健全化を図りつつ改革の着実な推進に努めた結果、収入4,727億円に対し、支出は4,668億円となり、平成19年度の収支差は+59億円となったところである。

1 収支

(収 入)

- ① 自己収入については、国有林のスケールメリットを活かした林産物の計画的販売や土地の売払の推進など収入の確保に努めたところであるが、住宅着工戸数の減少や土地需要の減退等の厳しい状況の中で、前年度より31億円減少
- ② 一般会計より受入については、集中豪雨、台風等による災害被災地等の再度災害防止事業等の補正追加を実施したことに伴い、新たに事業費財源受入れを計上したこと等から前年度より220億円増加
- ③ 借入金については、4年連続して新規借入金はゼロ

(支 出)

- ④ 人件費については、職員数の適正化に努め前年度より36億円減少
- ⑤ 事業的経費については、地球温暖化防止等に資する森林整備の推進及び再度災害防止事業の補正追加を実施したこと等により、前年度に対し77億円増加
- ⑥ 治山事業については、集中豪雨、台風等による災害被災地等の再度災害防止事業の補正追加を実施したこと等により、前年度に対し143億円増加

2 損益

間伐木原価の取扱いの変更や減価償却費の減少などにより、損益計算上の損失は前年度より94億円減少の237億円となった。

国 有 林 野 事 業 特 別 会 計 の 収 支 状 況

(単位：億円)

収 入				支 出			
科 目	平成19年度	平成18年度	前年度との差	科 目	平成19年度	平成18年度	前年度との差
事 業 収 入	310	336	△ 27	人 件 費	697	733	△ 36
林 産 物 等 収 入	232	237	△ 5	定 員 内 職 員 給 与 等	480	518	△ 38
林 野 等 売 払 代	78	99	△ 21	林 野 基 幹 作 業 職 員 給 与 等	217	215	2
財 産 貸 付 料 等 収 入	54	57	△ 3	事 業 的 経 費	677	601	77
雑 収 入	9	11	△ 2	森 林 整 備 費	546	453	92
国 有 林 野 事 業 雑 収 入	9	11	△ 2	事 業 費	131	147	△ 16
治 山 事 業 雑 収 入	0	0	0	利 子 ・ 償 還 金	2,627	2,354	273
一 般 会 計 よ り 受 入	1,954	1,734	220	借 入 金 利 子	263	267	△ 5
事 業 施 設 費 財 源	674	575	99	償 還 金	2,364	2,086	278
公 益 林 等 保 全 管 理 費 財 源	319	332	△ 13	交 付 金 等	65	56	9
利 子 財 源	263	267	△ 5	治 山 事 業	602	459	143
治 山 事 業 費 財 源	699	560	138				
地 方 公 共 団 体 工 事 費 負 担 金 収 入	36	37	△ 1				
前 年 度 剰 余 金 受 入	—	7	△ 7				
借 入 金	2,364	2,086	278				
新 規 借 入 金	0	0	0				
借 換 借 入 金	2,364	2,086	278				
合 計	4,727	4,268	459	合 計	4,668	4,202	465
収 支 差	59	65					

(注) 1 本表は、単年度における発生ベースの収入（販売契約額等）と支出（支払義務の生じた額）をそれぞれ集計したものである。
 2 金額は、それぞれの科目で四捨五入しているため合計額とは必ずしも一致しない。

損 益 計 算 書 の 要 旨

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位：億円)

費 用			収 益				
科 目	平成19年度	平成18年度	前年度との差	科 目	平成19年度	平成18年度	前年度との差
経 営 費	465	606	△ 141	売 上 高	240	241	△ 1
治 山 事 業 費	730	590	140	林 野 等 売 払 収 入	78	99	△ 21
一 般 管 理 費 及 販 売 費	209	194	15	財 産 貸 付 料 等 収 入	54	57	△ 3
減 価 償 却 費	245	253	△ 8	一 般 会 計 よ り 受 入	1,223	1,086	137
支 払 利 子	202	205	△ 2	森 林 保 全 経 費 等 財 源 受 入	319	332	△ 13
資 産 除 却 損	25	25	1	治 山 事 業 費 財 源 受 入	693	548	145
雑 損	1	1	0	利 子 財 源 受 入	211	206	5
				地 方 公 共 団 体 工 事 費 負 担 金 収 入	36	37	△ 1
				雑 収 入	9	11	△ 2
				前 年 度 剰 余 金 受 入	—	7	△ 7
				雑 益	0	5	△ 4
				小 計	1,640	1,541	99
				本 年 度 損 失	237	332	△ 94
合 計	1,878	1,873	4	合 計	1,878	1,873	4

(注) 1 平成19年度から、間伐木の費用計上の会計処理については、主伐木の費用計上と同様の方法から間伐収入より販売費及び製造費を控除した額を費用計上する方法に変更した。

なお、当該変更に伴い、従来と同一の方法による場合と比べ、経営費は105億円少なく計上されている。

※ 平成19年度から間伐木の費用計上の方法の変更については、平成19年度予算参照書の予定財務諸表において記載済である。

2 金額は、それぞれの科目で四捨五入しているので合計額とは必ずしも一致しない。

貸借対照表の要旨

(平成20年3月31日現在)

(単位：億円)

資産の部				負債の部			
科目	平成19年度	平成18年度	前年度との差	科目	平成19年度	平成18年度	前年度との差
流動資産	293	297	△ 4	流動負債	2,633	2,763	△ 130
現金預金等	266	271	△ 6	未払金等	195	258	△ 63
未収金・延納金	16	14	2	短期借入金	2,316	2,364	△ 48
棚卸資産	12	12	△ 0	その他の負債	122	141	△ 19
固定資産	71,863	71,448	415	固定負債	10,479	10,431	48
土地	3,106	3,111	△ 5	長期借入金	10,479	10,431	48
立木竹	66,893	66,396	497	負債合計	13,112	13,194	△ 82
建物その他の資産	1,495	1,572	△ 77	資本の部			
独立行政法人緑 資源機構出資金	369	369	0	固有資本	175	175	0
				資本剰余金	62,567	61,836	730
				欠損金	△ 3,698	△ 3,460	△ 237
				繰越欠損金	△ 3,460	△ 3,129	△ 332
				本年度損失	△ 237	△ 332	94
				資本合計	59,044	58,551	493
資産合計	72,156	71,745	411	負債・資本合計	72,156	71,745	411

(注) 1 平成19年度から、間伐木の費用計上の会計処理については、主伐木の費用計上と同様の方法から間伐収入より販売費及び製造費を控除した額を費用計上する方法に変更したことにより、従来と同一の方法による場合と比べ、立木竹の平成19年度末価額は108億円多く計上され、棚卸資産の同価額は3億円少なく計上されている。

2 建物その他の資産の減価償却累計額16,100億円(平成18年度15,882億円)

3 金額は、それぞれの科目で四捨五入しているため合計額とは必ずしも一致しない。